

第40回定時総会報告

5月24日（火）に第40回通常総会を開催致しました。コロナ禍での開催となりますので「書面評決書」となりました（今年度の通常総会は会員皆様方のご協力を頂き書面決議とし、5月19日必着にて「書面評決書」を提出頂きました）。総会当日はその結果をご報告させていただきました。

その結果は下表通りです。

議案番号	議案	① 賛成	② 賛成	③ 反対
第1号議案	令和3年度事業報告の件	64	4	0
第2号議案	令和3年度収支決算報告の件	64	4	0
第3号議案	令和4年度事業報告（案）の件	64	4	0
第4号議案	令和4年度収支決算報告（案）の件	64	4	0

- ① 承認の返送を頂いた企業 64社
- ② 返信なき場合の承認とした企業 4社
- ③ 反対とした企業 0社

上記の結果、過半数の賛成をもって「第40回通常総会」の全ての議案につきましてご承認いただき、総会が成立致しましたことをご報告申し上げます。

創立40周年記念式典

第一部 記念講演会

「私と高校野球」 古屋文雄氏

南事業会創立40周年記念講演会は、横浜商業高校(Y校)元監督の古屋監督(敢えて監督と呼ばせていただきます)でした。私も高校球児でしたので、古屋監督は憧れの存在で良く知っていました。1度だけY校と対戦したときは17-0のコールド負けだったと記憶しています。(秋の県大会準々決勝だったかな?)

とにかくその頃のY校は強くて、公立の普通校の私達からしたら体のサイズは大きいし、スイングスピードは速いしで、それこそ手も足も出なかった感じでした。という私の事はさておき。。

古屋監督が最初に話されたことは「いい時代に監督をやらせてもらえた」でした。



公演をされる古屋監督

お金も時間も体力も使う高校野球の監督は結果が全ての部分が非常に大きく、現実には結果が出ないことが殆ど。特に今の時代はこれに加えて保護者に気を使いながら監督をやらなければならないので、自分の時とは違うと感じているようです。

そんなこともあり「いい時代に監督をやらせてもらった」との言葉になったようです。

古屋監督はY校出身でその後進学して大学に行き、大学卒業と同時にY校に教師として赴任されたそうです。最初は部長として、その後監督となるわけですが、監督就任当初は部員が9名だったそうです。そんなこともあり、当初は気楽にやっていたのですが、やはりそこは名門野球部でしたのでプレッシャーは大きかったようです。

就任4年目で県大会の決勝に進める様になり、徐々に強豪校としての礎を築いていきました(ただ、甲子園出場はそれから更に4年かかった就任8年目だそうです)。4年目までの指導はとにかくムチ一辺倒で、とにかく強くしたい一心で指導されました。そんな中、転機となる出来事、1年生の殆どが退部するという事があり、これではいけないと思い改革を3つ行いました。

- ① 練習時間を3.5時間/日に短縮する
- ② 練習中にインターバル(休み時間)を設ける
- ③ 敵情視察(スパイ作戦と言われてました)を行う

この改革をきっかけに選手と同じ目線、立場で接するようになり、選手の自主性や自信が育まれ、「ノーサイン野球」が出来るようになったそうです。

その後は宮城や三浦と言ったスター選手を育て、甲子園には8回出場し、準優勝2回という輝かしい成績を残しました。

晩年、チームを纏める秘訣として、中間層を育てる事に注力したそうです。

古屋監督の話聞いて感じたことは、本当に野球が好きで人が好きで温かい人だなと思いました。

もちろん厳しさが無ければ強くはなれないので、そこは妥協無くやられていたのだと思います。

しかし、話の端々にやさしさ、温かさが感じられ、その人柄に選手はついてきたのだろうなと思いました。講演会を聞いて、問題が発生したら逃げずに立ち向かい改革することや中間層を育てることでチーム(会社)を育てていくという事を学びました。

今後の会社経営に役立てたいと思います。



貴重な講演会に参加させていただきありがとうございました。次回この様な機会がありましたら、また是非参加させていただきたいと思えます。

第二部 懇親会 HOTEL PLUMMIにて

記念講演会に続き、第二部として懇親会が浦野実行委員の開会挨拶にてスタートしました。

はじめに横山会長から、記念祝賀会への参加について感謝の言葉、古屋監督へ講演会の感謝の言葉がありました。



横山 敦子会長

40周年を迎えるにあたり、先達の苦労や貢献についてのお話しや次の50周年に向けての意気込みを述べられました。

その後、功労者表彰が行われました。



表彰者は11社で横山会長から感謝状と記念品、花束が贈呈されました。表彰者を代表して日本

濾水機工業(株)橋本会長より挨拶を頂きました。挨拶の中で橋本会長は「次の50周年にはいない」とのお話をされ、会場を和ませていました。続いて来賓の紹介、来賓を代表して横浜市経済局局長星崎様、南区長 鈴木様よりご祝辞を頂きました。



横浜経済局局長 星崎様



南区長 鈴木様

市工連会長 榎本様の乾杯の発声で懇親会がスタートしました。コロナ禍という事でどんな懇親会になるかと思っ



市工連会長 榎本様

ていましたが、歓談が始まった途端に皆さん立って挨拶をされていました。

やはり、対面での繋がりがこの2年間少なかったこともあり、大勢の方が挨拶や歓談を行っていました。料理は本格的なコース料理で、ホテルの方が一皿一皿運んでいて、本当に久しぶりの光景だと思いました。

参加されている皆さんもマスクを外したり付けたりの「マスク会食」が浸透しており懇親会は和やかなムードで食事を楽しむことが出来ました。

料理では「生ハムにイチゴは合わない」「生ハムはメロンだ」なんて美食な会話も飛び交っていました。

懇親会の最後に40周年を懐かしむようなエンドロールが上映されました。

延べ400社にもなる歴代の会員会社名がスク

リーンに当時の写真と共に映し出され、会場内からは「懐かしい!」「あの会社も!?!」という言葉が漏れていました。

最後に閉会の言葉が島田副会長よりあり、懇親会はお開きとなりました。本当に盛大な40周年記念祝賀会に参加させていただきありがとうございました。

まだまだ、コロナウィルスの感染が続いている中で、これだけの懇親会を開催するのは本当に大変だったと思います。

実行委員の皆さん本当にお疲れ様でした。

お土産にカステラと記念品のボールペン、ペーパーナイフのセットを頂きありがとうございます。大切に使用させていただきます(カステラは家族で美味しくいただきました)。

最後になりますが、横山会長をはじめ今回の40周年記念祝賀会に携わられた皆様に感謝の意を込めまして、懇親会報告とさせていただきます。

(寄稿者：共同写真(株) 武藤雅紀)



島田副会長



編集後記

コロナ禍となって約2年が経ちました。この編集後記を書いている今、感染者はようやく減少し始めております。一昨年、昨年と中止となったイベントや行事が、今年は一つでも多く開催できるようになって欲しいものです。そして今後、少しずつ南事業会に活気が戻ってほしいと切に願っています。

総合建築
リフォーム

大坪工業株式会社

代表取締役社長 菊地 純恵

横浜市南区永田南 2-12-12
TEL : 045-715-1719 FAX : 045-742-8645
☎ : 0120-600-450
<https://www.ootsubo-kogyo.co.jp/>

金属製品製造・
各種ナンバープレート

千歳自動車工業株式会社

代表取締役 竹村 統身

横浜市南区浦舟町 5-77
TEL : 045-231-8251 FAX : 045-252-9571
<https://www.chitose-jk.co.jp/>

管工業・
住宅関連資材販売

株式会社エステック

取締役会長 横山 敦子

横浜市南区共進町 2-49-1
TEL : 045-716-2520 FAX : 045-716-2523
<https://stec-k.jp/>

電機工事

株式会社平岡電機工事

取締役会長 平岡 久雄

横浜市南区井土ヶ谷下町 2-5
TEL : 045-712-5433 FAX : 045-712-5417
<http://www.hiraoka-dk.com/>

複写・製本、
ODP、電子化

共同写真株式会社

代表取締役 古賀 正人

横浜市西区みなとみらい 2-3-1
TEL : 045-682-8769 FAX : 045-682-8015
<https://kyodo-shashin.com>

作業衣・安全靴・
着衣料・工具

株式会社マック

代表取締役 山本 耕司

横浜市南区吉野町 2-4-2
TEL : 045-742-2100 FAX : 045-742-2129
<https://www.y-mac.com/>

一般廃棄物処理業

株式会社ケイ環境企画

代表取締役 加藤 寿規

横浜市南区六ッ川 2-109-6
TEL : 045-712-7805 FAX : 045-742-0465
<http://kei-kankyokikaku.com/>

金融機関

横浜信用金庫吉野町支店

支店長 阿部 義実

横浜市南区吉野町 3-7
TEL : 045-251-8681 FAX : 045-251-8686
<https://www.yokoshin.co.jp>

車両・
小型船舶リース

高栄企業株式会社

代表取締役 中村 栄一

横浜市磯子区洋光台 3-12-1
TEL : 045-835-1155 FAX : 045-835-1166
<http://www.koei-k.co.jp/>

旅館各種催事

有限会社旅館松島

代表取締役 島田 秀世

横浜市南区蒔田町 863
TEL : 045-731-2720 FAX : 045-731-0204
<https://r-matsushima.jp/>

建設・不動産業

株式会社五條建設

代表取締役社長 能條 秀夫

横浜市中区山手町 15-24
TEL : 045-651-5200 FAX : 045-651-5300
<https://www.gojo5200.co.jp/>

Web to Print
各種印刷、製本

株式会社ワイシー・ドキュメント

代表取締役 朝香 雅文

横浜市中区尾上町 3-35 有楽ビル
TEL : 045-641-3014 FAX : 045-662-1308
<https://www.ycd.co.jp/>



南 業 会

南事業会ニュースの運営費は、会員様の広告収入で賄われています。
今後とも、ご協力の程宜しくお願い致します。

